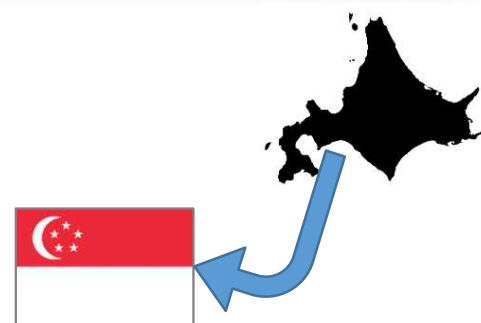




苫小牧港発シンガポール向け冷凍混載輸送サービス

後援：JETRO北海道

- 北海道の優れた農水産品や加工品等の輸出を一層拡大するためには、大口貨物の海上コンテナ輸送に加えて、小口ロットの貨物輸送に対応可能な「小口混載輸送サービス」の提供が求められています。
- 当社は、苫小牧港利用促進協議会による支援を活用して、2019年度に引き続き、2020年度も苫小牧港からシンガポール（シンガポール港）に向けて、定期的に小口貨物の冷凍混載輸送サービスを継続致します。
- 輸出スケジュール、貨物の輸送条件等は以下の通りです。
- ご利用されたい方・ご興味のある方は、以下の問合せ窓口までご遠慮なく、ご連絡ください。



< 輸出スケジュール 苫小牧ー横浜経由ーシンガポール港 >

	2020年									2021年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
CFS OPEN	-	5/11	6/15	7/13	8/17	9/14	10/12	11/16	12/14	1/11	2/15	3/15
CFS CUT	-	5/13	6/17	7/15	8/19	9/16	10/14	11/18	12/16	1/13	2/17	3/17
苫小牧出港	-	5/16	6/20	7/18	8/22	9/19	10/17	11/21	12/19	1/16	2/20	3/20
シンガポール入港	-	5/29	7/3	7/31	9/4	10/2	10/30	12/4	1/1	1/29	3/4	4/2

- 運賃のお問合せやブッキングの受付はお電話またはEMAILでお願いいたします
→ T) 0144-57-6991 EMAIL) mori.kenji@tomafu.co.jp
- ブッキングの締切はCFS OPENの営業日前日と致します
- 上記スケジュールは天候やその他諸条件により変更となる事がございます
- 基本サービスの範囲は日本側CFS受けからシンガポールCFS渡しまでとし、別途必要な場合は商流の構築やCFS前後の物流サービスも提供可能となります

【お問い合わせ/ご相談窓口】

苫小牧埠頭株式会社 港運事業部 国際業務課

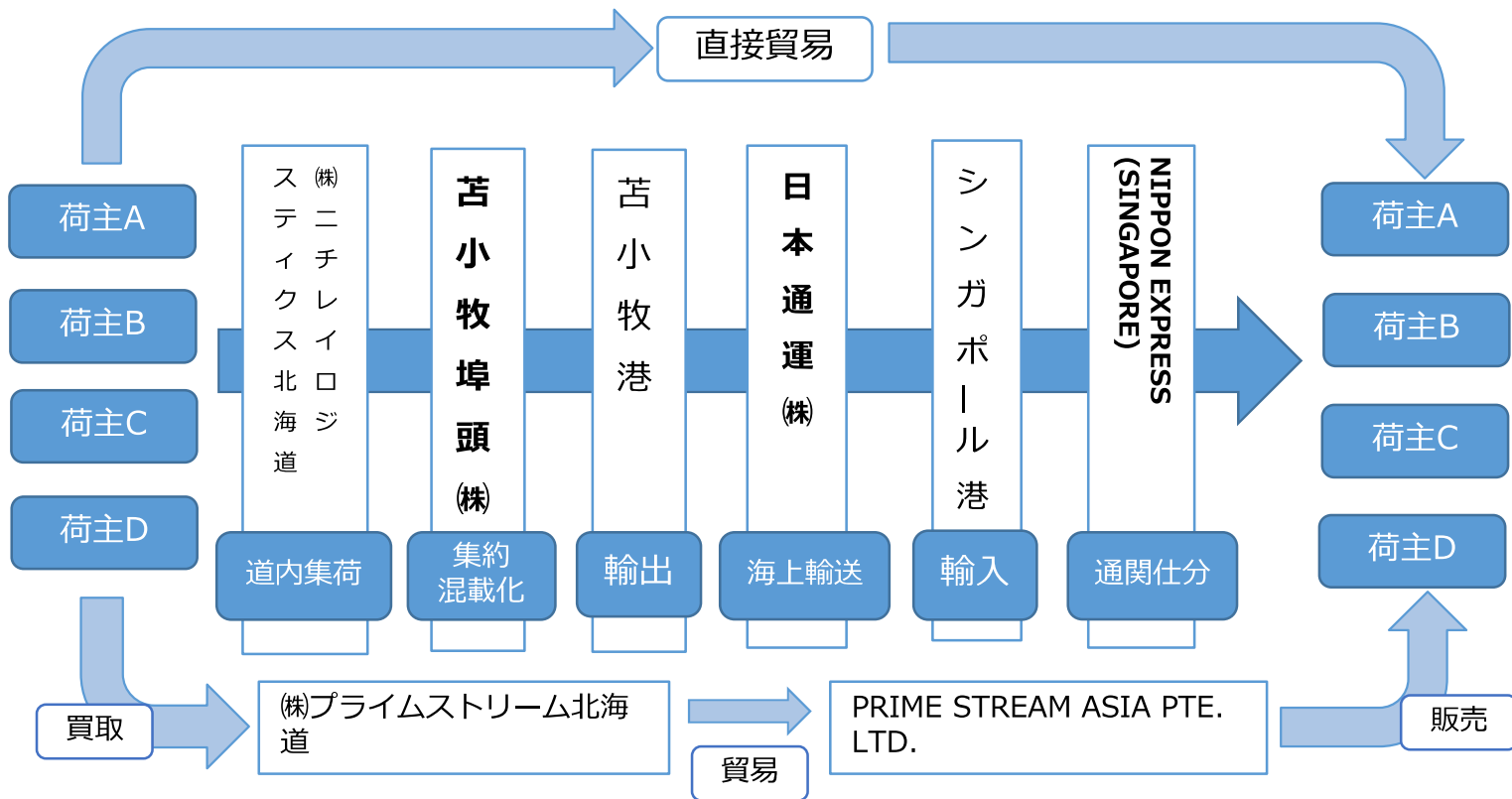
〒053-0002 北海道苫小牧市晴海町43番53

TEL：(0144) 57-6991 FAX：(0144) 57-7424



<http://www.tomafu.co.jp/>

物流・商流のフロー



■貨物の基本条件

- ・日本、シンガポールで禁輸でないこと、陸上・海上輸送法の危険品でないこと。
- ・動植物検疫等特殊な規定のないこと。
- ・冷凍輸送温度（マイナス25℃を想定）に適していること。
- ・海上輸送（輸出）に適した梱包が行われていること。
- ・混載輸送を行う際、他の貨物に悪影響を与えることがないこと。

■苦小牧港での冷凍混載化

- ・苦小牧埠頭(株)の冷凍倉庫に集約・小口混載化を図り、シンガポールまでの海上コンテナ輸送を実現します。

■シンガポール港での通関

- ・NIPPON EXPRESS (SINGAPORE) による輸入通関後、仕分け・荷渡し条件となります。

■道内集荷サービス

- ・道内各地から苦小牧への集荷サービスについて、(株)ニチレイ・ロジスティクス北海道のサービスも提供可能となっております。

■貿易代行サービス

- ・プライムストリームグループにより貿易代行サービスも提供可能となっております。

【貨物搬入先】

苦小牧埠頭(株)勇払冷蔵倉庫 (NACCS CODE 8UW68)

〒059-1372 北海道苦小牧市勇払148-20

※貨物搬入は事前連絡が必要です → ☎0144-57-6991